



### キャリア・セミナー

県人会(比嘉朝儀会長)ヤング・オキナワーズ主催の第八回「職業紹介セミナー」が、2月23日県人会館にて開催された。沖縄系で専門職についている方々に、自分の職業について語って、若人達の今後の指針にしてもらいたい、との主旨がこめられている。今回のスピーカーは四人で、おのおのが自信と誇りをもって自分の職業についている、という感じのするセミナーであった。

ラッセル・仲田さん(38)はUSC卒業後兄弟三人で経営する印刷会社(従業員10人)のオフィス資材担当。広告チラシ作りの見積もりと販売を主体とする。今後デジタル・プリンティングを考慮に入れて、本の出版にもビジネスの拡大化を計っていきたい、と抱負を述べた。県人会及び金武クラブの会員である。ラケットボール、尺八、ダンス、ハイキング、釣りなど趣味多数。特技は空手(黒帯)で空手選手権大会の審査委員をつとめることがある。

エリック・伊芸さんは博士号を持つ検眼視力検定士。カリフォルニア州立大ロングビーチ校卒業後、全アメリカで16、西海岸で3つしかない内の南カリフォルニア検眼大学で博士号を取得、グループで開業。三人の子供と共に余暇を家族で過ごす。金武系を祖先とする。



アルバート・金城さんはUCLA卒後、全米でも名の知られたオバタ& カサバアム建築会社にて、建築技師としてデザインを担当する。13年前に県費留学生として、琉球大学で学ぶ。その時ペルーからの留学生タミーさんと結婚。元県人会会長・金城武男さんの息子で、金武系。

アリソン・新川さん(29)はデズニー・ランドで副社長の補佐役と販売の仕事をしている。ハワイ生まれ、ハワイ州立大学卒後、9年前に県費留学生として琉大にて学ぶ。その折人間国宝・照喜名師匠にサンシン、作曲家・普久原恒勇さんに唄を学ぶ機会に恵まれ、2000年にNHK素人喉自慢北米大会に優勝の栄冠を勝ち取った。NHKドラマ「さくら」に出演して、「ホレホレ節」を歌った。去年ロスに移住、父は西原系母は中国系。

(当銘貞夫)

写真は左から、伊芸、金城、仲田、司会の山内、新川のみなさん。